

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
130	拓殖大学	国際特別講座(実践のまちづくりⅡ)	徳永 達己 国際学部 教授	2	後期	金	15	16:40～18:10	拓殖大学 八王子国際キャンパス	若干名

#### 【授業の目的及び到達目標】

本授業は、実際のコミュニティ開発プロジェクト、まちづくり活動などのフィールドワークを通じて、開発プロジェクトの企画立案から事業実施、評価に至る一連の過程を経験することにより、まちづくり活動の理解力を深めることを目的としている。到達目標は、この実践により地域活性化事業や地方創生に資する基礎的な能力を身に付けることである。

#### 【授業内容】

- 座学① …導入授業:前期の振り返り、後期科目の進め方
- 事例研究① …コミュニティハウスを手がける起業家が描くまちづくりとは
- プロジェクト演習(山梨)① …御坂ひみね地区のフィールドワーク
- プロジェクト演習(山梨)② …御坂ひみね地区のフィールドワーク
- プロジェクト演習(八王子地区)① …滝山地区のフィールドワーク
- プロジェクト演習(八王子地区)② …滝山地区のフィールドワーク
- 座学③ …教科書①第1章:地域・まちづくりワークの意義と課題他
- プロジェクト演習(山梨)③ …富士川町まつりに参加
- プロジェクト演習(山梨)④ …富士川町まつりに参加
- 座学④ …教科書②第5章:事前調査の進め方他
- プロジェクト演習(八王子地区)③ …滝山地区のフィールドワーク
- プロジェクト演習(八王子地区)④ …滝山地区のフィールドワーク
- 事例研究② …岐阜県白川郷の地域おこしについて
- 座学⑤ …教科書③第7章:議論の進め方と合意形成他
- 座学⑥ …本講座のまとめと学びのフィードバック

#### 【授業の方法】

本授業は、教室で行う①座学(教科書を用いた授業)、②事例研究、およびフィールドワークによる①プロジェクト演習(八王子地区、山梨県)、②環境理解演習(八王子地区)から構成される。プロジェクト演習などのフィールドワークは、主に土曜日八王子市および山梨県の現場で実施し、1回当たり2回分の授業数として取り扱う。なお最終授業において講義全体のフィードバックを行う。

#### 【予習・復習】

その日に演習で行った作業、発見した課題項目をしっかりと記録しておくことは必須である。予習、復習については、教科書などフィールドワークに関する専門書で深めて欲しい。授業日以外にも、プロジェクトの準備をすることも重要である。

#### 【成績評価方法(成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い)】

全出席を原則とし、成績は授業における議論の参加度(80%) レポート提出(20%)により評価する。また授業日以外にもプロジェクトの準備をしなくてはならない場合もあり、それらの積極性も評価する。

#### 【教科書・参考書】

- 教科書:谷口守、『実践地域・まちづくりワーク』森北出版・2018年
- 参考書:徳永達己・永見豊・工藤芳彰『実践まちづくり学』大空出版・2019年、西村幸夫『まちづくり学』朝倉書店・2007年、徳永達己『地方創生の切り札 LBT』・2017年、佐原隆幸・徳永達己『国際協力アクティブ・ラーニング』弘文堂・2016年

※ この授業は、9/18(金)が初回です。